

IT 技術者のキャリア・デザインと 新情報処理技術者試験

白河 一郎

■ SEからIT技術者へ

わが国のIT技術者は約86万人と、技術者の中で最大集団を占めています(2007年国勢調査)。米国でコンピューターの利用技術に携わる技術者が出現したのは1960年ごろでした。1962年には「システム導入推進係」として日本に伝わり、やがてSE(システムズ・エンジニア)と呼ばれるようになりました。1964年の東京オリンピックでは、オンライン・システムが導入され、SEの人数も急激に増加しました。1969年には通産省(当時)・情報処理技術者試験が、第二種・第一種・特種(1971年追加)の区分で開始されました。このころのSEは初級・中級・上級と単線型のキャリア体系でした。

1980年ごろから技術の複雑化・高度化に伴い、すべてに精通した「スーパーSE」を育成するには無理が生じるようになり、得意分野ごとの専門分化が始まりました。1990年

代前半には大手ベンダーで、SEをビジネスの形態に合わせ、プロジェクトマネジャー、コンサルタントなどに再編成。分野ごとのキャリア・パスを設定し、試験などで「中級・上級二段階」の社内資格を認定するようになりました。このころからSEという総称は仕事の実態を反映しなくなり、IT技術者という呼び名が生まれました。現在IT技術者はさまざまな種類に分化しており、キャリア・デザインを難しくする要素の一つとなっています。

■ ITSS(ITスキル標準)

ITSSは日本初の職業分野ごとの標準的なスキル基準で、IT技術者のスキル・レベル向上、人材育成を目的としています。業界共通のキャリアフレームワークとして、2002年12月にバージョン1が発表されました。ITSSでは、ITサービス提供に必要な技術者の知識やスキルなどを体系化しています。現在は11の職種と

35の専門分野ごとに7段階のレベルを設定。レベルごとに必要なスキル・経験・知識を定義し、研修ロードマップまで設定しています。

■ 情報処理技術者試験

情報処理技術者試験は年間出願者57万人(平成19年度)、大学入試センター試験を抜いて日本最大の国家試験となりました。平成21年度よりレベル4を認定する、ITアーキテクト向け「システムアーキテクト試験」、コンサルタント対象「ITストラテジスト試験」などが新設されました。

レベル1「ITパスポート試験:新設」、レベル2「基本情報技術者」、レベル3「応用情報技術者」の評価は、基本的に試験合格をもって認定されます。「高度な知識・技能を持つ」レベル4、「企業内のハイエンドプレイヤー」レベル5は、情報処理試験のほか、業務履歴確認と面接を併用します。「国内のハイエンドプレイヤー」レベル6、「世界で通用するプレイヤー」レベル7は、プロフェッショナルのコミュニティで評価される方向です。

大手ベンダーのキャリア制度はビジネス展開に適したプロセスです。ITSSや情報処理技術者試験は、IT業界共通の仕組みを志向し、技術者のレベルや処遇を向上させ、流動性を高め、産業界・企業間でのキャリア・ミスマッチを解消する効果が期待されています。

出典:高度人材ITへの道標(平成20年2月・3月)、ITスキル標準V3概説書【独立行政法人 情報処理推進機構】

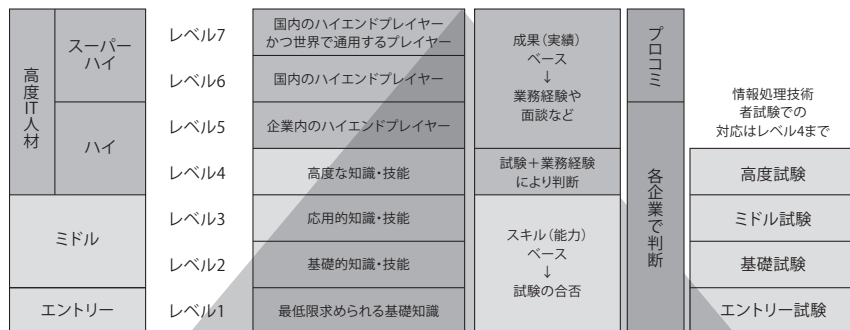


図2. 情報処理技術者試験の位置付け

職種	マーケティング	セールス	コンサルタント	ITアーキテクト	プロジェクトマネジメント	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェア開発	カスタマーサービス	ITサービスマネジメント	エデュケーション
専門分野	マーケティングマネジメント 販売チャネル戦略 マーケティングコミュニケーション	訪問型コンサルティングサービス 訪問型製品サービス メディア利用型サービス インダストリー	ビジネスファンクション インダストリー	アプリケーションアーキテクト インフラストラクチャーアーキテクト インテグレーションアーキテクト ITアウトソーシング	システム開発 ソフトウェア開発 ネットワークサービス プラットフォーム	データベース ネットワーク クラウド ソフトウェア開発 プラットフォーム	アプリケーション システム 業務システム 業務パッケージ	基本ソフト ミドルソフト 応用ソフト	ハードウェア ソフトウェア ファシリティマネジメント	運用管理 システム管理 オペレーション	サポーステック 研修企画 インストラクション
レベル7											
レベル6											
レベル5											
レベル4											
レベル3											
レベル2											
レベル1											

図1. ITSS V3のキャリアフレームワーク